セブ島に学ぶ

＊8＊

東洋大国際地域学部研修から

報告者
国際観光学科2年 中川 知美
同 小尾 直美

中川 知美さん

小尾 直美さん

延々、円錐形の小丘

チョコレート・ヒル 独特の景観に癒やし

ボホール島観光

今回のレポートは、講義と調査の合間に訪れたボホール島の観光についてです。ボホール島はビサヤ諸島のほぼ中ほど、セブ本島とレイテ島に挟まれるようにして浮かぶ島です。私たちは、休日を使って1泊2日でボホール島へ小旅行に行きました。

セブ島からは、高速船「Super Cat」に乗って、2時間ほどでボホール島へ着きました。船のターミナルでは、空港のシステムと似ていて、荷物チェックなどが厳重に行われていました。2階に上がると、チェックインカウンターがあり、ここで指定席の番号を受け取ります。基本的に出発30分前には、チェックインを済ませる必要があります。ターミナルにはお土産を買えるお店がいくつかあり、お菓子などを購入し、船の中で食べました。また、船の中では映画のDVDを鑑賞することができました。

比で最古級の教会

ボホール島の見所としては、島の中央部にある「チョコレート・ヒル」、世界最小の猿といわれる「ターシャ」、フィリピン最古級の教会「バクラヨン教会」、ロボック川の川下りなどが有名です。私たちは、実際にこれらの場所を訪れてきました。

ボホール島に着いて、最初にバクラヨン教会を訪れました。バクラヨン教会は、マニラのサンオウガスチン教会、セブのサント・ニーニョ教会とともに、1595年に建てられたフィリピン最古級の教会です。教会の2階には博物館（入場料25ペソ）も併設されています。そこには、スペイン統治時代の貴重な聖典や聖母マリアやキリストの像など宗教的な貴重品が展示されています。これらを通して、この教会の歴史の深さを感じました。博物館の奥には、教会を見下ろせるバルコニーがありましたが、古くていまにも壊れそうだったので、その上を歩くには勇気が必要でした。

次に私たちは、ロボック川での川下りに向かいました。1時間のクルーズを楽しみながらの昼食になります。のんびりと木々に包まれた川をゆっくりすすみながら食べた魚やフルーツはすてきでした。ビュッフェ形式で好きなものを好きなだけ食べられることができたのでとても満足しました。飲み物を注文すると、ビンにストローをいれて提供してくれます。日本では、めったに飲むことができないスタイルなのでお薦めです。

クルーズの途中で、先住民の村を訪ねます。船からおりて、村の中を散策しました。民族衣装に身を包んだ人々が、太鼓の演奏をしてくれたり、軽やかなダンスを披露して迎えてくれました。私たちも、帽子をかぶらせてもらったり、一緒に楽器を演奏したり、的を狙って弓矢を飛ばしたりしました。火の輪をくぐるパフォーマンスが一番魅力的で、その様子を写真に収めることができました。彼らは、観光客のチップを足しにして生活をしているそうです。

クルーズの間中、「専属歌手」のおじさんがずっと歌を歌ってくれました。外国人観光客が多いので、タガログ語のほかに英語、日本語、そして韓国語でいろいろな歌を熱唱してくれました。雨が降り出すと、「雨を見たかい」を歌い出すなどサービス満点でした。

その次に訪れたのは、チョコレート・ヒルです。このボホール最大の見所は島のほぼ中央にあります。高さ30メートルから40メートルの円錐形の小丘が約1000個、それが延々と続く独特の景観を見せてくれます。4月から6月の乾季に、丘の色がみどりからブラウンに変色することから、この名がつけられたそうです。全部で214段ある展望台への階段をのぼりきると、そこからチョコレート・ヒルを一望することができます。同じ形の丘が360度見渡す限り広がっている光景にとても感動し、癒やされました。ここで食べた見た目が紫イモのようなアイスがとてもおいしかったのを覚えています。

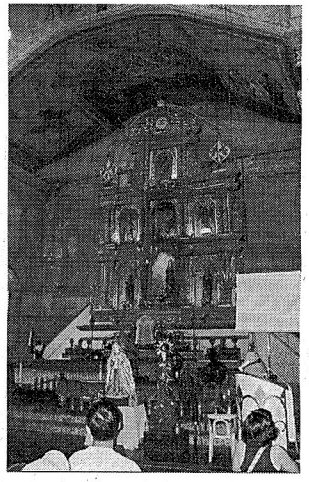
ターシャに触れる

最後にターシャを訪ねました。ターシャは、世界最小のメガネザルとして有名です。大人のオスでも体長20センチから30センチ、体重120グラムほどの大きさにしかなりません。手や肩にターシャを乗せると、その小ささを実感できました。ターシャに触れ合え、とても貴重な体験をしました。肩や手に乗せたままターシャと一緒に写真を撮ることができましたが、光に弱いそうなので、フラッシュ撮影は厳禁とのことでした。

美しい海満喫

ボホール島は、美しい海でダイビングが楽しめる場所としても有名です。今回泊まったホテルの前の浜辺では、他の観光客を見かけることなく、プライベートビーチ感覚できれいな海を満喫することができました。日本ではあまり見られない青いカニ、ウニ、そしてヒトデなどが多く見られました。ボホール島へ行った際には、ぜひ海へ訪れることをお勧めします。

先住民の村で弓の使い方を教わる


バクラヨン教会の内部